

第45期

# 報告書

2019年3月1日から2020年2月29日まで

 POPLAR

## 社会インフラとして 安心で安全な商品・サービスの 提供を継続してまいります。

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、ここに当社第45期報告書(2019年3月1日から2020年2月29日まで)をお届けし、事業の概況をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

2020年5月



代表取締役社長 目黒 俊治

### Q1 当期の業績について教えてください。

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調で推移したものの、米中貿易摩擦の激化や海外経済の減速に加え、新型コロナウイルスの感染拡大の影響による投資の先送りや企業活動の自粛など予断を許さない状況にあります。

コンビニエンスストア業界におきましては、慢性的な労働力不足や物流費の高騰に加え、24時間営業問題など厳しい状況が継続しました。これらの結果、チェーン全店売上高46,297百万円(前連結会計年度比3.2%減)、営業総収入25,370百万円(同2.8%減)、営業損失360百万円(前連結会計年度実績：営業損失399百万円)、経常損失219百万円(同：経常損失198百万円)、親会社株主に帰属する当期純損失330百万円(同：親会社株主に帰属する当期純損失2,185百万円)となりました。

### Q2 当期の取り組み施策について教えてください。

当連結会計年度は、社会問題となっている食品廃棄の削減に向けて、おむすびの賞味期限延長やお店で炊いたご飯を盛り付ける弁当「ポップ弁」のチルド化を実施するとともに、消費期限の近づいた弁当・おむすびの非24時間営業店舗での値引き販売や賞味期限まではまだ余裕があるものの自社で定める販売期限を過ぎた菓子・乳製品等の値引きクーポン配信アプリ「No Food Loss」を使用した値引き販売を推進いたしました。また、クリスマスケーキや恵方巻に関しては原則予約販売とすることで、工場での原料廃棄や店頭での商品廃棄を大幅に削減することができました。集客

対策としては、「ゆうちょPay」「Smart Code™」を導入し決済手段の更なる充実を図るとともに、楽天ポイントを活用した販売促進やレジ抽選くじ「レジロッタリー」、Webアプリの「ガッチャ! モール」による新規顧客の獲得に努めました。消費税増税の影響については、キャッシュレスポイント還元の効果により売上は微減に留まったものの、還元事業へ参加するためのプログラム開発費や直営店舗については自己負担による参加であったため、損益的には約30百万円のマイナスとなりました。

### Q3 今後の見通しについて教えてください。

新型コロナウイルスの世界的大流行により、外国人の入国禁止や外出自粛要請、イベントの取りやめなどに伴う日本経済への影響は甚大であるうえ、収束が見通せない状況にあります。当社においても、行楽施設の営業自粛や人の移動制限、テレワークの推奨などにより売上の減少が当面続くものと思われれます。

このような状況のもと当社グループは、社会インフラとして安心で安全な商品・サービスの提供を継続するとともに、お客様や従業員の安全を確保していくためには、迅速な状況把握と適切な指示命令が必須であり、より即応力の高い組織を構築するとともに、将来を見据えた経営体制の構築に取り組んでまいります。

コンビニエンスストア業界は、オーバーストア問題のほか、24時間営業・年中無休に関連する加盟店との関係性など、様々な課題を抱えておりますが、当社においてはこれまでも他社と同質化しない独自の路線を歩んでおり、今後も多様化するお客様の消費動向にあった商品・サービスを提供し続けるため、加盟店と連携しながら事業活動を推進してまいります。

## 経営理念

- 1 常に新しい利便性を追求し、お客様に必要とされる企業になる。
- 2 オーナーに信頼され、取引先、株主様に支持される企業になる。
- 3 商業の正道をもって利益を追求する企業になる。
- 4 社員能力の育成をもって企業発展の礎とし、ひとりひとりの生涯設計のできる企業になる。

## ポプラグループのストアブランド

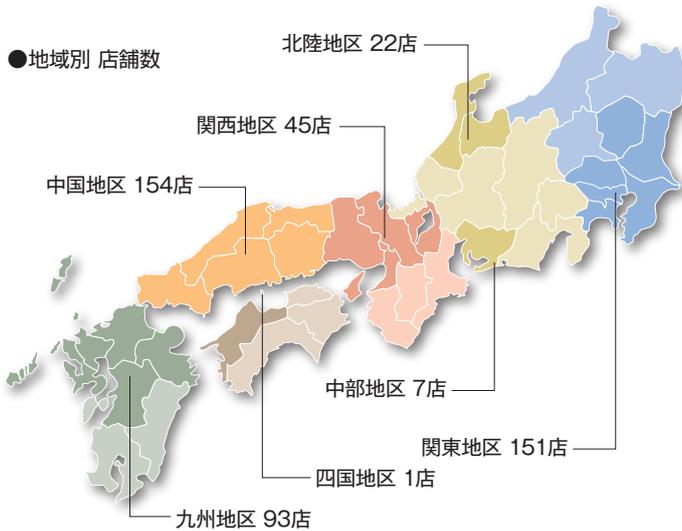


ポプラグループは、住宅街やロードサイドなど、郊外立地を中心に展開する「ポプラ」に加え、主に施設内立地へ展開している都市型コンビニエンスストア「生活彩家」、関東・関西地方を中心に展開する「暮らしハウス」、「スリーエイト」といった複数のブランドを有し、立地・顧客特性に応じた出店でお客様に支持されるコンビニエンスストアチェーンを目指します。

## 新規出店の状況

新規出店に関しては、病院内22店舗、事業所内12店舗など合計50店舗となりました。一方で不採算の直営店舗19店舗を含む52店舗を閉鎖したことから期末店舗数は473店舗（純減2店舗）となりました。

	当期実績	計画	差異	前期
出 店	50	58	△ 8	47
閉 店	52	25	27	33
期末店舗数	473	508	△ 35	475



### 下期の新規開設店舗21店舗

#### 【ポプラ】

- 津島寺前町店(愛知県)
- 白山田中店(石川県)
- 堺翁橋町店(大阪府)
- 日生漁協おじ店(岡山県)

- 日比谷駅店(東京都)

- 弁護士会館店(東京都)
- MDライフ稲沢店(愛知県)
- ソニー幸田店(愛知県)
- MDライフ福山店(広島県)
- 県立広島病院店(広島県)

#### 【生活彩家】

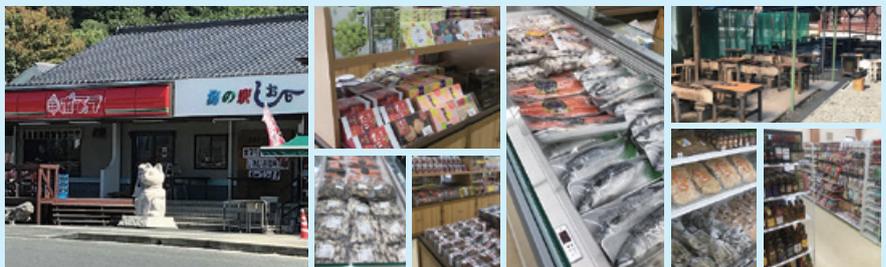
- 横浜創学館店(神奈川県)
- S・LOGI新座WEST店(埼玉県)
- セコメディック病院店(千葉県)
- 千葉中央メディカルセンター店(千葉県)
- PP千葉1店(千葉県)

- 県立安芸津病院店(広島県)
- 五日市記念病院店(広島県)
- わたつみ店(広島県)
- 聖マリア病院店(福岡県)
- 戸畑共立病院店(福岡県)
- ヘルスケアセンター店(福岡県)

## トピックス1 漁港内にポプラ店舗がオープン!

岡山県備前市にある、牡蠣の養殖で有名な日生（ひなせ）漁協が当社に加盟し、既存の牡蠣直売所とコンビニをコラボしたハイブリッド型の店舗「ポプラ日生漁協おじ店」としてオープンいたしました。

当店は一般的なコンビニサービスだけでなく、新鮮な牡蠣や地場の海産物・加工品・お土産を多く取り揃えることで、観光で訪れるお客様から漁港内で働く方といった幅広い客層に対し、ニーズに合ったサービスを提供しております。また、牡蠣小屋が店舗に併設されており、牡蠣に合う美味しいお酒の品揃え等、様々な食材の提供を行っております。



連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	第45期 2020年2月29日現在	第44期 2019年2月28日現在
<b>POINT 1</b> 流動資産	6,096	2,865
固定資産	3,896	6,697
有形固定資産	1,942	2,139
無形固定資産	141	220
投資その他の資産	1,813	4,337
資産合計	9,993	9,562

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

科 目	第45期 2020年2月29日現在	第44期 2019年2月28日現在
<b>POINT 2</b> 流動負債	5,013	4,555
固定負債	3,390	2,917
負債合計	8,403	7,473
株主資本	1,367	1,697
その他の包括利益累計額	222	392
純資産合計	1,589	2,089
負債純資産合計	9,993	9,562

連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	第45期 2019年3月1日から 2020年2月29日まで	第44期 2018年3月1日から 2019年2月28日まで
<b>POINT 3</b> 売上高	22,201	22,906
営業収入	3,168	3,186
売上原価	17,446	18,060
営業総利益	7,924	8,031
販売費及び一般管理費	8,284	8,430
営業損失(△)	△ 360	△ 399
営業外収益	180	242
営業外費用	39	42
経常損失(△)	△ 219	△ 198
特別利益	1,481	68
特別損失	1,556	2,004
税金等調整前当期純損失(△)	△ 294	△ 2,134
法人税、住民税及び事業税	44	58
法人税等調整額	△ 8	△ 7
当期純損失(△)	△ 330	△ 2,185
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△ 330	△ 2,185

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

営業総収入の内訳

	当期実績 (単位：百万円)	前期比 (%)
小 売 部 門	13,421	96.4
卸 売 上 部 門	7,168	98.0
加盟店からの収入	1,478	97.6
その他の営業収入	1,690	101.2
そ の 他 の 事 業	1,611	96.9
合 計	25,370	97.2

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

財務情報の開示について

詳細な財務情報については、当社ホームページの「IR情報」にて開示しております。下記のURLからご参照ください。

<http://www.poplar-cvs.co.jp/ir/>

**POINT 1** 流動資産

前期末に比較し3,230百万円増加し6,096百万円となりました。これは、主に現金及び預金が3,205百万円増加したことによるものです。

**POINT 2** 流動負債

前期末に比較し458百万円増加し5,013百万円となりました。これは、主に当期末が休日であったため、仕入債務が818百万円増加したこと及び短期借入金金が400百万円減少したことによるものです。

**POINT 3** 売上高

売上高の内訳の主なものは、当社直営店舗の小売売上高13,421百万円（前連結会計年度比3.6%減）、フランチャイズ加盟店に対する卸売上高7,168百万円（同2.0%減）です。

トピックス2 美味しいポップ弁が続々登場!

当期よりポップ弁をチルド化にいたしました。工場設備を改修し、工場～配送～店舗までをチルド温度帯（10℃以下）に管理体制を整えました。これによりポップ弁の鮮度を長く保つことができるようになり販売時間が延び、どの時間帯の売り場も豊富な品揃えを維持できるようになりました。お客様に手に取っていただく選択幅が広がったことで売上も好調に推移しております。また廃棄ロスの軽減にも効果ができております。

チルド化により、さらにこだわりの原料を使用したメニューやメーカーとタイアップしたポップ弁など続々と新商品を発売しております。



タイアップ弁当  
日本食研様の焼肉のたれ「晩餐館 焼肉にんにく」を使用



こだわりの原料：「三元豚のロースかつ弁当」



タイアップ弁当  
日本初の国産カレー粉を調査したハチ食品様の「蜂カレー粉とカレー粉」を使用

会社概要

(2020年2月29日現在)

社名	株式会社ポプラ
本社	〒731-3395 広島市安佐北区安佐町大字久地665-1
資本金	29億886万7,725円
設立	1976年4月20日
チェーン店舗数	473店舗
従業員数	321名
事業内容	当社は、フランチャイズチェーンシステムによるコンビニエンスストアの経営を主要業務として営んでおります。

主な子会社

(2020年2月29日現在)

会社名	資本金(千円)	出資比率(%)	主要な事業内容
大黒屋食品株式会社	10,000	100	食品製造卸事業
ポプラ保険サービス 有限会社	3,000	(注)100 (73.3)	保険代理店事業

(注) 出資比率には、間接所有分( )を含めて記載しております。なお、その内訳は、当社26.7%、大黒屋食品株式会社73.3%となっております。

役員

(2020年5月28日現在)

代表取締役社長	目黒俊治
取締役 副社長執行役員	垣内昇
取締役 執行役員管理本部長	岡田礼信
取締役 執行役員経営企画室長	大竹修
社外取締役	藏田和樹
常勤社外監査役	浴森章
社外監査役	大野勝美
社外監査役	平谷優子

株式の状況

(2020年2月29日現在)

発行可能株式総数 ..... 36,160,072株  
 発行済株式の総数 ..... 11,787,822株  
 株主数 ..... 10,853名  
 第45期中間に比べ421名増加しました。

大株主(上位10名)

(2020年2月29日現在)

株主名	持株数	持株比率
目黒俊治	2,405,144株	20.41%
株式会社ローソン	2,150,300	18.24
ポプラ協栄会	1,783,709	15.13
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	423,600	3.59
ポプラ社員持株会	263,731	2.24
株式会社広島銀行	212,960	1.81
三菱食品株式会社	178,655	1.52
日本生命保険相互会社	166,060	1.41
東京海上日動火災保険株式会社	159,720	1.36
三菱UFJ信託銀行株式会社	133,100	1.13

(注) 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

所有者別株主分布状況



(2020年2月29日現在)

所有者別株式分布状況



(2020年2月29日現在)

コミュニケーションツールのご紹介

当社のホームページでも様々な情報を公開しております。

<http://www.poplar-cvs.co.jp/>



株主メモ

事業年度 毎年3月1日から翌年2月末日まで  
 定時株主総会 毎年5月に開催  
 期末配当金基準日 毎年2月末日  
 中間配当金基準日 毎年8月31日  
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
 特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
 同連絡先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
 (お問い合わせ先) 電話0120-094-777 (通話料無料)  
 公告方法 電子公告といたします。  
 公告掲載URL <http://www.poplar-cvs.co.jp/>  
 (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。)  
 上場金融商品取引所 東京証券取引所市場第一部  
 証券コード 7601

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんので、ご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
- 除斥期間満了前の未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。

